「年次検査判定基準」

諸岡

令和8年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		最大荷重 t			2.0t	備考
		型式			MFD20	
区分	点検箇所	適用項目※測定条件、方法		単位	点検基準値	
エンジン	エンジン本体 V2403-CR-TIE4B	エンジン回転速度	アイドル	rpm	950	エンジン仕様書より（ｸﾎﾞﾀ「V2403-CR-TIE4B-FLMO1」）
			無負荷最高回転数	rpm	2400	
		弁すき間	吸気弁(冷間)	mm	0.18～0.22	クボタWSM
					0.18～0.22	クボタWSM
		圧縮圧力(基準値)		Mpa (kgf/cm^2)	2.95～3.23 (30～33)	クボタWSM
		圧縮圧力(限度)		Mpa (kgf/cm^2)	2.35 (24)	クボタWSM
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張り		たわみ量 mm	10～12	クボタWSM
		※ベルト押し付け力		kgf	10	
	燃料装置	ノズルの噴射開始圧力		Mpa (kgf/cm^2)	25～160	クボタエンジンジャパンより
		ノズルの噴射時期		BTDC°		
		噴射ポンプの吐出量		cc/min^{-1}	1620	クボタエンジンジャパンより
制動装置	駐車ブレーキ	駐車ブレーキ制動能力	無負荷	停止勾配%	20%	フォークリフト構造規格より
			負荷	停止勾配%	15%	
荷役装置	フォーク	厚さ	基準厚さ	mm	40mm	
		摩耗	許容限度	mm	35mm	
		先端の開き	許容限度	mm	10mm	
		先端の高さの差	許容限度	mm	10mm	
	チェーン	長さ	基準値	mm/リンク数	**19．05／1**	**リフトチェーンの張り点検・調整は**
		伸び	許容限度	%	**3**	**MFD-20取扱説明書に記載あり**
油圧装置	自然降下	内マストの自然降下量		mm/分	60mm以下/15分(油温40℃)	マスト図面「A-09082-7000」より
	自然前傾	ティルトシリンダーロッドの伸び量		mm/分	1.5° /15分(油温40℃)	(ユニキャリア「VMM300-2N0」
	操作弁 リリーフ圧	リフト		Mpa (kgf/cm^2)	18.1MPa	コントロールバルブ図面「A-09362-7000」より
		ティルト			B2：9.3MPa	(KYB「KVMF-70-2」)
	作動速度	リフトアップ 定格回転時		mm/秒(負荷時)	400mm	
		リフトダウン				
走行装置	ゴムクローラー	タグの高さ	標準高さ 50mm	mm	15mm以上	MFD-20取扱説明書より
		張り点検 60Kg荷重時		mm	8mm～12mm	キャリアローラ～アイドラ間の中央部たわみ